

2019年2月6日

報道関係者各位

エアロセンス 株式会社

大分県治山林道協会、AEROBO 測量 2.0 で治山・森林整備業務を実施

この度、エアロセンス株式会社（東京都文京区、代表取締役：谷口恒、以下エアロセンス）が開発・製造・販売している AEROBO® Marker（エアロボマーカー：GPS 搭載対空標識）を活用した AEROBO®測量 2.0（AEROBO®（産業用日本製ドローン）、AEROBO®マーカー、AEROBO®クラウド（高速データ処理クラウドソフト）のパッケージサービス）が、一般社団法人 大分県治山林道協会（大分県大分市、会長：首藤勝次、以下大分県治山林道協会）の現場において、採用されました。

大分県治山林道協会では、県内における治山事業及び森林整備事業の拡充強化を図り、県土の保全及び林業の振興に努めています。治山分野と森林整備分野の調査研究、測量や設計の際に UAV 測量を実施していましたが、AEROBO 測量 2.0 の導入検証をし、更なる省人化と効率化を検証・実施しています。

詳細は、下記 URL をご参照ください。

<https://media.aerosense.co.jp/case-0041>

<検証・導入の様子>



AEROBO®（エアロボ）はエアロセンス株式会社の登録商標です。

【お問い合わせ先】エアロセンス株式会社 (www.aerosense.co.jp)

東京都文京区小石川五丁目 41 番 10 号

TEL: 03-3868-2551、Email: contactus@aerosense.co.jp